

西暦2019年6月25日

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、脳神経外科・先端生命医科学研究所では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] ミドルウェアを用いた各種術中医療機器情報の統合による手術工程の効率化に関する検討

[研究対象者] 神経腫瘍/悪性脳腫瘍/機能的疾患の確定診断がついた患者さんで、平成24年4月1日から平成27年3月末日の間に脳神経外科で治療を受けた方

[利用している診療情報等の項目] 診療情報等：診断名、診断時期、手術所見、年齢、性別、身体所見、予後、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査）、手術時間、腫瘍摘出率、出血量、治療内容と治療時期等、手術室カメラ映像、手術室音声データ

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

脳腫瘍摘出術/定位的脳手術において、手術室ネットワークによって統合管理されたデータ、統合表示された大画面モニター情報を用いて様々な局面で術中判断を行うことで、手術工程の効率化が図れるかを検証するため

[研究責任者]

東京女子医科大学先端生命医科学研究所 教授 村垣善浩

[利用期間] 2017年10月より2023年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 教授 村垣善浩

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 特任准教授 岡本淳

電話：03-3353-8111（内線43003）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5312-1844

Eメール：okamoto.jun@twmu.ac.jp